

補修を試みませんか？

ごみ収集枠(軽量タイプ)の
フタの接合部分が破れた場合の補修例



フタが破れたけど
どうしよう…。

予算は？
材料はどこで？



用意するもの

なるほど！
これでできるんだ！



ハトメ



結束バンド



かなづち



ポンチ(穴あけ)



打具



はさみ



品目	入手先	価格	必要数
ハトメ (金属製)	ホームセンター等	1 個または 1 袋 (250円～)	8個～12個
結束バンド (耐候性)※屋外用		1袋30本入り (300円～)	4本～6本 (太さ 4 mm以上推奨)
かなづち		300円～	1個
ポンチ (穴あけ)		400円～	1個
打具		500円～	1個
はさみ		150円～	1個

※ 価格、必要数は参考です。

手順のご紹介

約10世帯用
(幅約120cm) の
場合だよ！



構造

収集枠（軽量タイプ）は、主にビニール製の素材からできており、フタの取付部分が経年劣化等により破れることがあります。



①解体



収集枠を枠とフタに分けます。
(収集枠の背面上部にマジックテープで接合しています。)



②フタの取付部分を切る



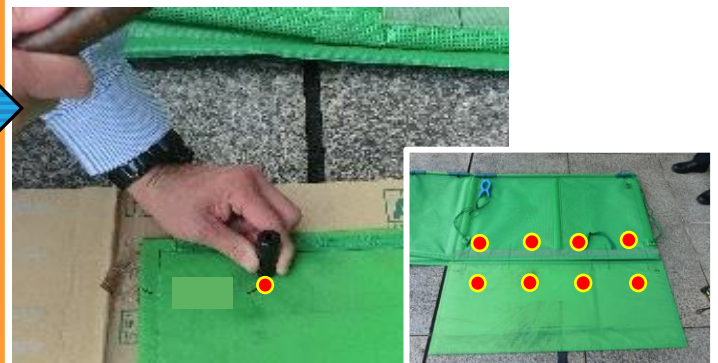
フタの取付部分（マジックテープ）をはさみ等で切り取ります。



③ポンチで穴をあける



枠とフタに等間隔に印を4か所つけ、かなづち、ポンチを使用して穴をあけます。



※約15世帯用（幅約180cm）は、フタ1枚につき3か所穴をあけます。

④ハトメを付ける



開けた穴に、工具を使ってハトメを付けます。ハトメが潰れるので、叩きすぎに注意！



⑤結束バンドを通す



枠とフタを結束バンドで接合して完成です。
※少し緩めの方が開けやすいです。

